

特別養護老人ホーム

かみじ荘

社会福祉法人 羽黒百寿会 理事長 西崎 亨



平成30年11月12日
完成
芳賀 英吾
本画 製作

「なつかしいのお」

絵画題名「荘巖羽黒山大鳥居建上」



謹賀新年

かみじ

社会福祉法人羽黒百寿会

第55号
2020. 1. 1

絵画の寄贈ありがとうございました

羽黒町手向地区出身で株式会社シー・アイ・シーグループの芳賀英吾会長（82歳）より、絵画の寄贈をしていただくことになり、11月14日、かみじ荘にて贈呈式が執り行われました。芳賀会長が、昭和3年頃の羽黒山大鳥居の写真を基に、同じ羽黒町出身の画家半澤満様（81歳）に絵画の制作をお願いし、その作品を当法人に寄贈していただきました。

当法人としましては、多くの利用者・来荘者に絵画を見ていただきたいとの思いから、来客用玄関に飾っております。

絵画を寄贈していただきました芳賀会長とその御親族並びに制作していただきました半澤様には、心からの御礼を申し上げます。



グリーンツーリズム （親子体験学習）への職員派遣



10月27日に行われました泉地区自治振興会主催の親子体験学習に、羽黒百寿会の管理栄養士2名、栄養士1名を派遣し、献立とレシピ作成、調理指導を担当させていただきました。

行事には保育園年長～小学生の親子18名が参加し、泉地区の農家で野菜の収穫を行い、収穫した野菜を使用した調理を体験しました。

献立作成では、収穫した野菜を全種類使うこと、調理過程でこねたり、包んだりと子供が楽しめること、苦手なものも食べられるよう子供が好きな味付けにすることに配慮し4品を立案しました。これからも、このような行事参加をとおして羽黒地域の皆さんと積極的に関わっていきます。

～メニュー～

- カルシウムたっぷり！青菜としらすの混ぜご飯
- 手づくりミートボールとほっこり秋野菜のポトフ
- さつまいものココロサラダ
- りんごのデザート春巻き、バニラアイス添え



令和元年度 羽黒百寿会 地域貢献事業

11月22日に羽黒百寿会主催の地域貢献事業「地域と共に歩む羽黒百寿会」を行い、やまぶし温泉「ゆほか」を会場に、44名の羽黒地域住民の方々よりご参加いただきました。当日は、薬剤師の栗原智広氏を講師に招き、「知って得する薬のお話 ～薬と上手な付き合い方、認知症と薬～」と題し講演していただきました。

参加した方々からは、「薬の飲み方・大切さがわかった。」「また参加したい。」などのお声をいただきました。皆様のご意見、感想を参考に、今後も羽黒地域住民の方々にとってより有益な地域貢献事業となるようにして行きたいと思っております。



特別養護老人ホーム特例入所について

在宅での生活が困難な中重度の要介護高齢者を支える施設としての機能の重点化及び特養入所の必要性の高い方々が入所しやすくなるよう、平成27年4月1日から特養入所は原則要介護3以上になっています。

しかし、要介護1又は2であってもやむを得ない事情により特別養護老人ホーム以外での生活が著しく困難である場合には、特例的に入所が認められています。

《特例入所の要件》

- ①認知症であることにより、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。
- ②知的障害・精神障害を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。
- ③家族等による深刻な虐待が疑われる等により、心身の安全・安心の確保が困難な状態。
- ④単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。

以上4つのいずれかに該当する方は要介護1又は2であっても入所申込ができますので、かみじ荘生活相談員までご相談ください。



秋まつりへのご協力 ありがとうございました!!

10月5日(土)かみじ荘駐車場にて恒例の秋祭りが開催されました。
時々小雨も降るあいにくの空模様で、ステージ発表の皆様には大変ご苦勞おかけしました。当日はたくさんの団体の方々からお祭りを盛り上げていただき、心より御礼申し上げます。

参加団体

- ・カラオケ同好会様
- ・佐藤克子様(オカリナ演奏)
- ・獅子舞保存会様
- ・ティースタージャム様(チアダンス)
- ・羽黒すこやかな会様
- ・羽黒太鼓様
- ・婦人会様(踊り)
- ・山伏三味線グループ様
(名称:五十音順)



デイサービスセンターかみじ荘

生活動作がスムーズに出来るように、転ばないで歩けるように、機能訓練をおこなっています。
機能訓練指導員が、ご本人の身体の状態と年齢に合った内容で計画的におこないます。
3か月ごとに体力測定を行いながら、ご自宅での生活が続けられるよう支援します。



足に重りをつけての足上げの運動により、筋力低下防止と安定した歩行に繋がります

背中にボールを挟み腹筋をつけながらグーパーで指の運動。脳トレ効果もあります



デイサービス体験見学会開催



第1回目の体験見学会に7名のご参加があり、体温測定と血圧測定後に機能訓練を体験していただきました。手足の曲げ伸ばしや、ボール使用の運動は意外とハードでした。昼食は利用者と同じメニューで食していただき、美味しいと評価をいただきました。(管理栄養士が塩分と栄養価を計算しています)



体験見学会は随時受付をおこなっています。是非お出で下さい。tel 62-2007(担当 菅原)

泉地区の「高齢者げんき塾」に看護師派遣

畳の上で出来る、軽体操と音楽に合わせて軽快に楽しく動かす体操
また、食事の時にむせないように飲み込みをよくする「パタカラ体操」をおこないました。



ごはん前のお口の体操パタカラとは

パ

唇を閉じて食べこぼさない
「パ」の発音は唇を閉める筋力をきたえ、食べ物をこぼさないようにします

タ

食べ物を押しつぶす。飲み込む
「タ」の発音は上あごから下あごへ舌を打ちつけるので、舌の筋力のトレーニングになります。

カ

食べ物を食堂へ運ぶ
「カ」の発音は食べ物を食堂に送るトレーニングができます

ラ

食べ物を口腔内に運び飲み込みやすくします。
舌をよく動かし「ラ」の発音は食べ物をのどの奥へと運ぶためのトレーニングになります。

子育て支援センター

森のコンサート

羽黒地域在住の滝沢佳奈子先生をお招きし、森のコンサートを行いました。

虫の声、カラスの鳴き声等、たくさんの秋の音を聞いた子ども達は、小さいながらもいつもと違う雰囲気になり、ジーンと見て聞き入っていました。ドラや鉄琴等の楽器を触らせてもらい、音が鳴ると驚いて目を丸くしたり、喜んだりする姿が見られ、楽しいひとときとなりました。



一緒に歌い
ましょう♪
ラララ～

てんてん♪
たのしい
なあ



お母さん♡



親子であそぼう!

ヨガ療法士の佐藤陽子先生をお招きし、親子でヨガ体験をしました。

家事に育児にと毎日忙しいお母さん。肩を回すことも体を伸ばすことも忘れてしまっていたそうです。小さな我が子を抱っこしながらストレッチしたり、「いないいないばあ!」をしたり、子ども達もお母さん達も嬉しそうにして、笑顔が見られました。リフレッシュは大切ですね。

サークル活動

「はぐろっこ広場」として、手向地区地域活動センターと羽黒コミュニティーセンターで月2回ずつ活動しています。利用者が充実感を持てるよう、そして輪を広げていけるよう、地域にある貴重な子育ての場を守っていききたいと思います。

貴船保育園

おにぎりおいしかったね

11月7日、農業委員会、専門委員会の主催で食育教室の一環として「つや姫を使ったおにぎり教室」が開催され、年長児が参加しました。お米ができるまでや研ぎ方のお話を一人一人が真剣に聞く様子が見られました。実際に透明の鍋で炊く時には「おこめがおどってるみたい」「おこめがふくらんできた」などの声が聞かれ、大興奮の子どもたちでした。

おにぎり作りでは大小、形、様々なおにぎりがたくさん出来、塩やふりかけなどは一切使いませんでした。甘くてお米本来の味がとてもおいしく、みんないつもよりいっぱい食べました。

三角
おにぎり
上手でしょ!



居宅介護支援センターかみじ荘

Tel0235-62-2026

もし、ご家族が「がん」になったら…？

家で(その人の望む環境で気兼ねなく)生活したいとお考えですか？

がん医療(疼痛管理・緩和ケア(鎮痛療法))も在宅で受けられます

医療・介護サービスを切れ目なく受けられるよう担当ケアマネジャーがお手伝いしています

入院時・退院時の対応を医療機関と連携して対応しています



在宅医療の
メリット

- ①その人らしく生きる ②自宅に居ながら医療を受けられる
- ③がん末期の場合は医療保険と介護保険を組み合わせ、在宅で医療・介護が受けられる

在宅でサービス
の利用・例

- ・24時間にわたり訪問看護
- ・薬剤師の訪問・相談
- ・ホームヘルパーによる訪問介護
- ・福祉用具貸与(介護ベッド等レンタル)
- ・訪問リハビリ等

地域包括支援センターはぐろ

鶴岡市徘徊SOSネットワーク

「ほっと安心」見守りネットつるおかをご存じですか…？

認知症になると、判断力や記憶力が低下して、道に迷ったり、自分の家がわからなくなってしまう場合があります。そこで、あらかじめ高齢者の情報を鶴岡市(長寿介護課)に登録しておくことで、実際に行方不明になったとき、検索に必要な情報を迅速に警察や関係機関に提供することができ、早期発見・早期保護につながります。また、登録者を警察が保護したときに、早期に身元を確認し、いち早くご家族に連絡することができます。

お問い合わせ先…

「地域包括支援センターはぐろ」Tel0235-64-8281

登録が必要になりますので、お気軽にお問合せ下さい。

編集後記 新年、明けましておめでとうございます。今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。日本選手団の活躍を期待すると共に、羽黒百寿会にとっても飛躍の年となりますように、また地域のみなさまにとって良い年になりますように願いながら、広報「かみじ」55号をお届けします。

編集委員 伊藤 真弓、小林 恵美、白井 玲子、瀧 理恵、寒河江 由美子、長南 くに子、鱸 周平